



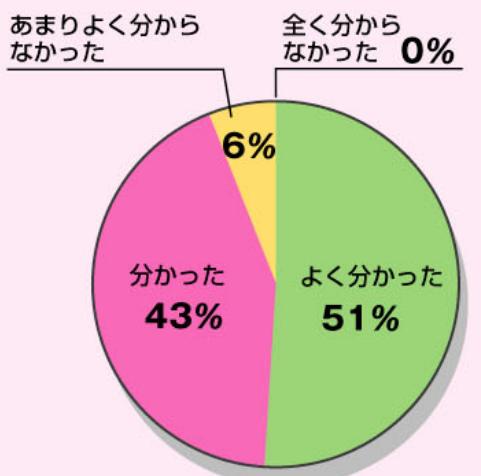
Green Life  
グリーン・ライフ  
～快適で安全な暮らしのために～

# なかがわ

## これまで参加いただいた 町民の皆さんからのアンケート

最終処分場の視察により、  
最終処分場の役割を多くの皆様に  
ご理解いただいている。

先進的な最終処分場を視察いただくことで  
最終処分場の安全性について理解を  
深めています。



最終処分場がどんな施設かわかりましたか

視察前後の処分場の印象について

### 主な意見・感想

- 最終処分場を見るまでは、浸出水による汚染が心配で、できない方がよいと考えていましたが、視察して安全という認識が深まりました。
- 必要不可欠な施設なので、建設することに対し反対ではないが、細かな調査と点検を行ってほしい。
- 町に処分場をつくることは不安でしたが、つくる場合は今回視察した処分場以上の設備と安全管理体制でよろしくお願いします。

### お問い合わせ先

- 栃木県 環境森林部 馬頭処分場整備室 TEL.028-623-3227 FAX.028-623-3182  
e-mail : bato@pref.tochigi.lg.jp
- 那珂川分室 TEL.0287-92-1411 FAX.0287-92-1416
- 那珂川町 環境整備対策室 TEL.0287-92-1110

### 発行

- 栃木県 環境森林部 馬頭処分場整備室 〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20 TEL.028-623-3227  
【栃木県ホームページ】 <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>  
[⇒ 環境 ⇒ 廃棄物・リサイクル対策 ⇒ 馬頭最終処分場]
- 財団法人 栃木県環境保全公社 〒320-0043 宇都宮市桜2-2-28 TEL.028-622-7654



この冊子は、「森林にやさしい  
タモニー」に大地のインクを使用  
しています。  
この冊子は、古紙配合率100%  
再生紙を使用しています。

## 最終処分場を視察しませんか？

今号では、県と町が実施しています「最終処分場の先進地視察」  
についてご紹介します。



# 先進地視察で訪問する施設のご紹介

県と町では、町民の皆さんに最終処分場の役割や運営内容など、最終処分場についての理解を深めていただくため、「最終処分場の先進地視察」を実施しており、平成16年度からこれまでに多くの皆さんにご参加いただいております。

視察先は、近県の公共関与型最終処分場である埼玉県寄居町の「埼玉県環境整備センター」と茨城県笠間市の「エコフロンティアかさま」です。

対象は、那珂川町に在住の町民の皆さんまたは、那珂川町に住所を有するグループ、団体です。日程は、お申し込みの際調整いたします。参加をご希望の方は裏面記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

## 埼玉県環境整備センター

### (埼玉県寄居町)

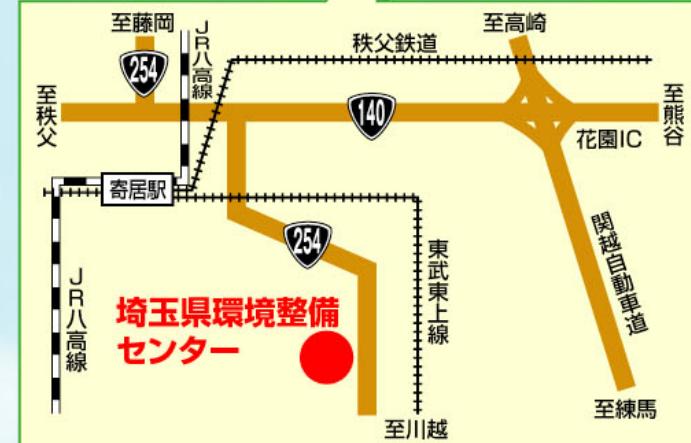


埋立地(埋立中)

埋立地(跡地整備)



#### 位置図



埼玉県大里郡寄居町大字三ヶ山368

- 埼玉県直営による管理型最終処分場で、埼玉県内で排出される一般廃棄物、産業廃棄物及び建設残土を受け入れています。
- 平成元年2月から埋立を開始しており、埋立面積は、約26.8ha、埋立容量は約290万m<sup>3</sup>です。
- 施設の安全性を確保するため、地域住民から選ばれた監視員が、施設の運営や管理に対する監視活動を行っています。
- 既に埋立が完了した場所の一部は緑地公園として、陸上競技用トラック、全面芝生張の多目的広場のほか、展望台、ちびっこ広場、あずまや等が整備されています。
- また、敷地内には、資源循環型社会の構築を目指した民間のリサイクル施設「彩の国資源循環工場」が操業しております。

## エコフロンティアかさま

### (茨城県笠間市)



処分場全景



計量



退場時洗車



#### 位置図



茨城県笠間市福田165-1

- 茨城県が出資する財団法人茨城県環境保全事業団が設置した管理型最終処分場で、茨城県内で排出される一般廃棄物及び産業廃棄物を受け入れています。
- 平成17年8月から埋立を開始しており、埋立面積は約9.8ha、埋立容量は約240万m<sup>3</sup>です。
- 管理棟には環境学習施設(ごみや地球環境問題を紹介する展示室や体験室など)が併設されており、ごみを通して広く環境全般について学べるようになっています。
- 笠間市内の可燃ごみなどを処理するための溶融処理施設も整備されており、資源とエネルギーを有効利用するため、廃棄物中の有価金属の回収や高効率の発電が行われています。